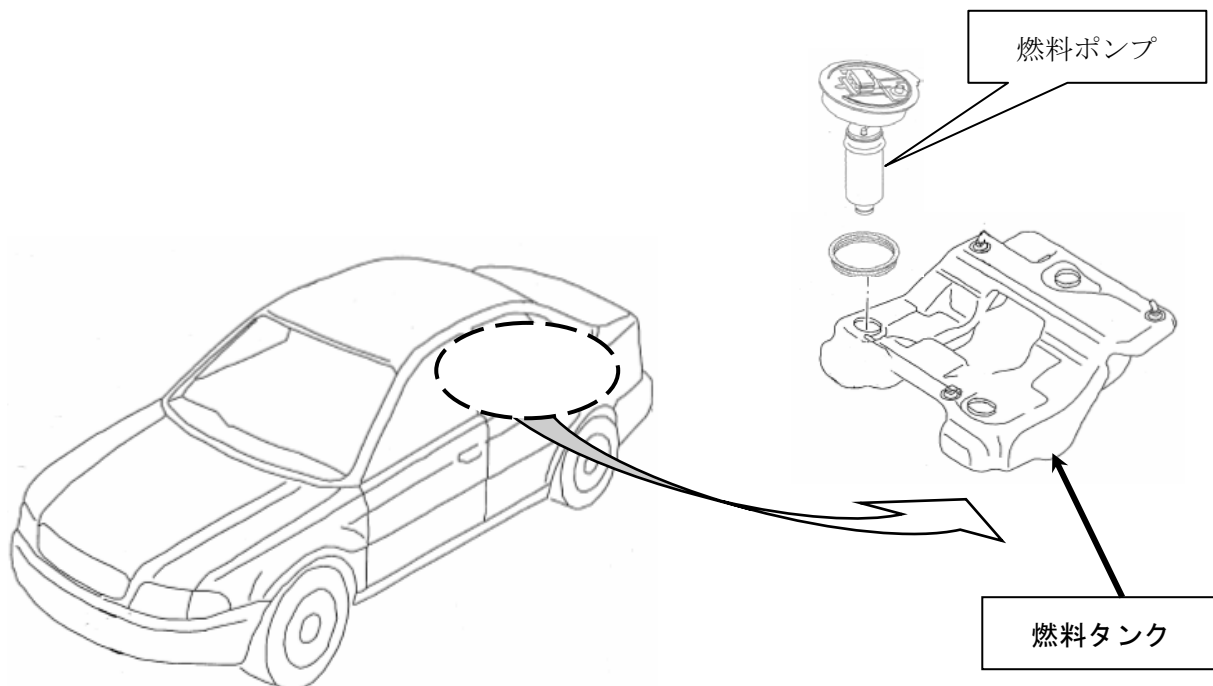


## 改善箇所説明図



### 不具合発生箇所

燃料ポンプ内のモータにおいて、カーボンブラシの材質が不適切なため、カーボンブラシが早期に摩耗するものがある。そのため、そのまま使用を続けると摩耗が進行し、最悪の場合、燃料ポンプが作動しなくなり、原動機が停止して再始動不能となるおそれがある。

### 改善内容

全車両、燃料ポンプを点検し、該当するポンプが装着されていた場合、良品と交換する。

識別： キャンペーンステッカーに「20M1、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に張付ける。

